



令和6年8月23日

「地域や社会をよくするために何かしてみたい」 など多くの項目で、全国平均を上回る

—令和6年度全国学力・学習状況調査の概要が公表されました—

燕市の児童生徒は、今年度も「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」「自分にはよいところがある」「学校は楽しい」「授業がよくわかる」など、多くの項目で全国平均を上回りました。

教科の平均正答率では、小学6年の国語で国・県平均を上回り、小学6年の算数と中学3年の国語で県平均を上回りました。今年度も、記述式問題の正答率が高い傾向にありました。一方、中学3年の数学は、国・県平均を下回りました。

今後も学校生活への満足感や自己肯定感を高める取組を継続するとともに、読解力育成を意識した授業改善などに取り組み、学力向上を図っていきます。

【令和6年度全国学力・学習状況調査結果の概要（抜粋）】

項目	学年	燕市	全国比	県
地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思う	小6	85.0	+1.5	86.3
	中3	81.9	+5.8	78.8
自分にはよいところがある	小6	89.3	+5.2	85.4
	中3	86.1	+2.8	84.2
学校に行くのは楽しい	小6	86.3	+1.5	85.7
	中3	86.3	+2.5	84.7
友達関係に満足している	小6	94.0	+2.9	93.1
	中3	92.9	+2.8	92.2
授業がよくわかる 国語	小6	90.1	+3.8	90.1
	中3	87.9	+5.2	84.8
授業がよくわかる 算数・数学	小6	86.6	+4.5	83.1
	中3	79.6	+3.9	78.2
国語 (正答率)	小6	70※	67.7(正答率)	67※
	中3	58※	58.1(正答率)	57※
算数・数学 (正答率)	小6	63※	63.4(正答率)	61※
	中3	48※	52.5(正答率)	50※

昨年度に引き続き…

- ・自己肯定感や、地域社会に貢献する心が育まれていることがうかがえます。
- ・学校生活に満足している様子がうかがえます。

- ・「わかる授業」が展開されていると認識しています。
- ・国語が県平均（小6は全国平均も）を上回っています。
- ・中3数学は、国・県平均を下回っています。

※市、県の正答率には、小数点以下を四捨五入した整数值で結果が提供されています。

【今後の教育方針】

- ・指導主事の学校訪問や教職員研修を充実させ、読解力育成を意識した授業改善に取り組むとともに、基礎学力の土台となる認知機能の強化活動（コグトレ）を継続します。
- ・燕長善タイム等で、家庭学習の内容や時間の使い方を指導し、家庭学習の質と量の向上に努めます。



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：田中
電話：0256-77-8191（直通）